

## 【平成30年度 予算要求の経営方針】

本市では、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「国家戦略特区」の推進や「連携中枢都市圏に関する政策」など、「地方創生」のトップランナーとして魅力ある都市を目指した取組みを強めている。

このような取組みを後押しするため、広報室では、平成29年度から「広報戦略会議」を設置して、重点的に広報すべき施策や事業を定め、東京事務所や関係部局と連携して積極的な広報に努めており、平成30年度にはこの取組みを一層強めるため、「“わかりやすく良質”な市政情報の提供」「“若者層”に向けた効果的な情報発信」「“首都圏や近隣地域”への本市の魅力発信」の3つの柱に基づいた取組みを重点的に実施する。

## 【平成30年度 予算要求の基本的な考え方】

① : 新規事業、② : 拡充事業

### ● “わかりやすく良質”な市政情報の提供

要求額 279百万円 (対前年度 ▲3.1%)

- 市政だより発行事務
- 市政テレビ等による広報
- ホームページを活用した情報発信事業
- ① ホームページ管理システム機器更改事業
- ② ホームページ管理システム追加事業

### ● “若者層”に向けた効果的な情報発信

要求額 33百万円 (対前年度 +161.2%)

- ① 広報発信強化推進事業
- You Tube を活用した本市の魅力発信事業

### ● “首都圏や近隣地域”への本市の魅力発信

要求額 75百万円 (対前年度 +41.8%)

- ① 立地するなら北九州市！PR推進事業
- 情報発信・取材協力事業

### ● その他

要求額 8百万円 (対前年度 ▲5.0%)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成30年度に実施することが確定しているものではありません。